

中学1年生の時間割例

1限 音楽



音色が響きわたる音楽室。ミッションスクールということもあり讃美歌からスタートします。

2限 数学



高校にも活きる計算力と思考力を育てていくため、発表の機会を多く設けています。

3限 英語



日本人教員2名体制で、質問しやすい環境です。ALTの先生がいる授業もあります。

4限 社会



ミニホワイトボードに考えたことを書き込み、発表し合うことで、考えを深めていきます。

5限 国語



主体性を育むため、生徒たち自身で作品に関する課題を設定し、まとめたことを発表します。

6限 数学



一日の間に2回同じ科目があることも。教員も一緒に、答えにたどりつくまで粘ります。

7限 体育



体を動かすことも大切です。仲間と取り組む上で、自分にどんな役割ができるか考えます。

8限 理科



電子黒板や動画を使って理解を深め、実験を通して楽しみながら探究心を養います。

※40分授業で8限まである場合、16:05に終礼となります。
※45分授業の曜日や、7限で授業が終了する曜日もあります。

放課後 一人ひとりが「プラスもうひとつ」を頑張っています！

●部活動



●習い事



●生徒会・委員会

Mission Standard 2030 ミッションスタンダード



Topic 1 聖書の言葉を自分ごとに



「聖書」という科目は、キリスト教との出会い、そして新たな自分との出会いの時でもあります。授業は、その日扱う聖書の物語の全体像をつかむことから始まり、聖書が語るメッセージを「今を生きる私たち」に照らし合わせて考えます。授業の終わりには、得た気づきを自分の言葉でまとめます。

Topic 2 求められる「プログラミング的思考」



「技術・家庭」の授業では、必修化の流れがあるプログラミング学習も取り入れています。プログラミング言語とシミュレーターソフトの基礎を学んだ後、ドローン (Tello EDU) と接続して飛ばします。うまくいかなかった場合は生徒たち自身で検証し、原因を探りながらイメージ通りの動きを実現させます。

Topic 3 オープンマインドを育む



「総合的な学習の時間」の一環で、「Let's speak English!」という取り組みを行っています。さまざまな国籍の方々を招き、生徒たちがインタビューやディスカッションをして、聞いた内容をグループで模造紙にまとめます。世界には多様な文化があることを認め、誰にでも心を開ける人の育成を目指しています。



教育方針
キリスト教に基づく
「勉強プラスもうひとつ」

パブリシティー企画

Hokuriku Gakuin
Junior High School

北陸学院 中学校

中学校紹介



「勉強プラスもうひとつ」の大事な経験
本校では、「勉強プラスもうひとつ」を大事にしています。行事や部活動、ボランティア、留学、習い事…。さまざまな取り組みから、生徒たちが自分自身で「勉強プラスもうひとつ」を選び、打ち込んでいます。勉強と「もうひとつ」の経験が織りなされることで、豊かな人格へと成熟していきます。

一人ひとりに寄り添う学習指導
少人数教育により、教員は生徒一人ひとりの理解度を見ながら、きめ細やかな指導を行っています。生徒たちは中学時代に基礎を徹底して学習できるため、自分自身の使命を見つけた時に、さまざまな選択肢の中から進路を選び、使命の実現へと物語を進めることができます。

人格をつくるもの キリスト教教育
本校は、高校、大学へと繋がる知識の獲得だけではなく、「本当の知恵をもつ人物」を育成する人格教育を土台としています。生徒たちは、毎日聖書のメッセージを聞き、パイプオルガンの奏楽を聴きながら祈り続けることで、心を整え、知性の素地と人格の根幹を築いています。

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、幼稚園から大学までを備える総合学園です。1885(明治18)年の創立以降、キリスト教に根ざした全人格的な教育に尽力してきました。時代の変化にも柔軟に対応しながら、教育方針「勉強プラスもうひとつ」の下、かけがえのない一人を見つめ、それぞれにふさわしい進路を見出す指導を実践しています。

本号では、北陸学院中学校の教育方針の中身や、各教科の取り組みについて紹介します。

月刊北國アクトス2020年11月号掲載記事

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1

2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。

①本校の入試試験で4教科※²の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※³

SUPPORT

※¹: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。 ※²: 4教科(国語100、算数100、理科50、社会50)の合計300点
※³: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

2021年度 入試のご案内

募集定員	1学級40名	
試験日程	出願期間	1月6日(水)～1月12日(火) 午前9時～午後4時(土曜日、日曜日、祝日は除く)
	試験日	1月16日(土) 受付は午前8時30分より
	試験会場	本 校
	選考方法	学力試験(国語、算数、理科、社会)／個人面接(児童のみ)／書類審査(調査書)
	合格発表	1月20日(水) 午前9時30分

※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1

本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。※²

①本校の入試試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

SUPPORT

※¹: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※²: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

学校・入試説明会

全て同じプログラムで説明会を開催します!

対 象／中学3年生とその保護者 申 込／本校配布のチラシ申込書をFAX、またはホームページよりお願いします。
時 間／9:30～11:30(9:00受付開始) ※ご希望の方には、11:30～個別相談会を実施します。

11月14日(土) 申込締切 11/6(金) 12月 5日(土) 申込締切 11/27(金)

11月21日(土) 申込締切 11/13(金)

2021年度 入試のご案内

		推薦入試 (専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月5日(火)～1月7日(木)	1月15日(金)～1月22日(金)	3月16日(火)～3月18日(木)
		平日: 午前9時～午後5時まで 最終日: 午前9時～正午まで		
	試験日	1月9日(土)	1月29日(金)	3月19日(金)
	試験会場	本 校	本 校 ・ 小 松 ・ 羽 咋	本 校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
合格発表	1月14日(木)	2月4日(木) 正午	3月19日(金)	

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月28日(木)午後1時30分から4時まで下見ができます。 ※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

国際理解教育が
さらにパワーアップ!

135年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔らかな感性を持つ10代に多文化に触れることは、自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

※新型コロナウイルスの影響により、2020年度の研修・留学は中止します。
2021年度についても状況により中止となる可能性があります。

- POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる
- POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感
- POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く
- POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心



	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW  アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW  アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	
高等学校	 カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1～2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW  アメリカ (オレゴン) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	 カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間

中学校

NEW 海外修学旅行

日頃の授業・行事から国際理解を深める取り組みが多いのがミッション。学校で知識として取り入れ、さらに、実際に自分の目で確かめられる機会として海外修学旅行を設けました。生徒全員が「世界の中にいる自分」を実体験できます。(2020年度入学生から実施)

【プログラム例】 —シンガポール・マレーシア

B&Sプログラム

多様な民族、宗教、文化が共生するシンガポールの街を、現地学生と交流しながらめぐります。
※B&Sとはブラザー・シスターの略で、差別行動の際に現地学生と本校生徒がチームを作って行動するプログラムです。



〈モデルコース〉
●サルタン・モスク
●スリ・マリアマン寺院
●チャイナタウン
●リトル・インド
●アラブ・ストリート
●マリーナベイサンズ

SDGsプログラム

隣国マレーシアから水を購入するなど、深刻な水問題に直面してきたシンガポールは、現在、水資源の完全自給化を目指してさまざまな取り組みをしています。その最先端の取り組みから、私たちが持続可能な開発目標の達成のために何ができるかを考えます。



〈モデルコース〉
●ニューウォータービジターセンター
●マリーナバレージ

マレーシア・ジョホールバル
日帰り訪問

首都クアラルンプールに次ぐマレーシア第2の都市である、ジョホールバルに日帰りで訪問します。



〈モデルコース〉
●スルタン・アブ・バカル・モスク
●マレー文化村
●パティック染め体験
●マレーダンス鑑賞

現地学校との交流

生徒同士が言葉の壁を乗り越えてコミュニケーションを図る学校交流は、同世代ならではの共通点や価値観、さらには文化や習慣の違いを知ることができます。異国の友人と出会うことで新たな見方が加わり、それが生徒の今後の力になっていきます。



月刊北國アクトス2020年11月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう